



# ゲーム開始から終了までの流れ



## ■集合・整列

試合は整列から始まりエンドなどを決めます。その際に、貴金属類、レガースをチェックをします。貴金属類は外し、レガースは必着をお願いします。違反があった場合、警告処分となります。

※試合開始時間厳守です。レガースを用意していない等、メンバーが揃っていない場合でも開始します

## ■キックオフ

前方へボールが動いたところから開始となります。後方へ蹴ることはできません。

またキックオフシュートは禁止となりました。

## ■交代と控えの選手

正式な手順で交代を行なってください。いずれも違反があった場合警告処分です。

1: 何度でも交代可能です 2: 交代エリアのみでしか交代できません 3: 出てから入るようにして下さい  
また敵味方問わずヤジ・罵倒はお控え下さい。悪質と判断した場合、警告または退場処分となります。

## ■キックイン

ボールがサイドラインを割った場合の再開方法です。違反があった場合、全て相手ボールとなります。

- 1: 4秒以内(=審判がいけると判断したところから)
- 2: 軸足がラインを完全に越えない
- 3: きちんとボールを静止させる
- 4: ボールセットはラインより手前25センチ以内だったらOK
- 5: ラインを割った地点から再開
- 6: 直接ゴールはできない

## ■コーナーキック

味方ボールが味方エンドラインを割った再開方法です。やり方はキックインと同じですがセットはライン上です。また直接ゴールもできます。扱いはフリーキックに近いのでキックインよりは厳しくありません。

違反があった場合、相手ボールになるかアゲインかは審判の判断。相手ボールの場合GKから再開します。

## ■守備側の注意

フリーキックやキックインなど守備側は5メートル離れなければなりません。

違反があった場合、本人の意図に関係なく遅延行為として警告処分です。

## ■ゴールクリアランス

相手ボールが味方エンドラインを割った再開方法です。GKのスローから始まります。

試合はボールがペナルティーラインを越えたところから開始されます。

## ■バックパスなどゴールキーパーの注意点

GKは自陣内(=ハーフラインより手前)では手・足ともに4秒以上キープ出来ませんのでご注意ください。

またバックパスは二種類ございます。いずれも違反があった場合、相手に間接フリーキックが与えられます。

● サッカーと同じで、味方からの足を経由したボールをキャッチできない

● フットサル専用で、GKから出たボールを再びGKに戻すことができない。

※戻せる条件。センターラインを越える・相手が触る・一旦プレーが切れる

## ■スライディングについて

原則禁止となっております。たとえシュートブロックでも危ないと判断した場合はファール判定です。

ボールに対するスライディングは警告処分、対人は退場処分となります。お気をつけ下さい

※GKのペナルティーエリア内におけるスライディングはセービングとして判断いたします。

## ■ハンド判定

手に当たった、だけではハンドにはなりません。逆にいうと手を狙いにいけばいい、となるからです。

手を使って得をした、避けれたか、の判断は審判が行ないます。

## ■ファールについて

昨今サッカーでさえも接触プレーの見直しがあり、フットサルはより厳しくなりました。

ディフェンス時、両手のひらを相手背中に触れるだけでファール対象になるほどです。

サッカーのような不用意な接触、過剰なタックル、手による押す・掴む・押さえつける...etc

警告・最悪退場処分となります。カード累積はありませんが退場者は次の試合に出場できません。

## ■2ファール制について

ディビジョン2以上の大会にて採用。あるいは臨時で試合ごとに審判が採用する場合がございます。

2回しかファールが出来ない制度で、3回目以降は全て壁なしの直接フリーキックが与えられます。

○分一本試合は通しで。ハーフ試合は前半でカウントがリセットされます。

## ■試合終了

